

イルミネーション点灯式

11月25日、伊万里駅前広場で「輝け! イマリフェスタ」イルミネーション点灯式が開催されました。これは、道行く人に寒い冬を少しでも暖かく感じてもらおうと、伊万里商工会議所青年部が毎年実施しているものです。今年は商工会議所創立70周年記念の年とあって、街路樹のイルミネーションを相生橋まで延長したほか、駅のペDESTリアンデッキには、子どもたちがペットボトルで作った電飾も登場。カウントダウンとともに約13万球のLEDが一斉に光り輝くと、訪れた観客からは大きな歓声が上がりました。また、合唱やダンス、太鼓・バンド演奏などが披露され、遅くまで多くの人でにぎわいました。イルミネーションは、2月28日まで楽しむことができます。



プロジェクターの映像を見ながらみんなでカウントダウン



イルミネーションで輝く市街地



青、赤、緑のLEDで彩られたMR側ロータリー内のくすのき



伊万里小学校コーラス部は楽しいクリスマスパフォーマンスを披露



勇ましい演奏で観衆を魅了した伊万里子ども太鼓の会



キラのある動きで視線を集めるメリーダンススタジオ



演奏と動きがびったりそろった伊万里カトリック幼稚園のマーチング



笑顔はじけるATC-flapのチアリーディング



人の動き

平成29年12月1日現在

●人口	55,667人	(-45)
●男	26,805人	(-11)
●女	28,862人	(-34)
●世帯	23,206世帯	(-14)
	()	は前月比

この冊子は、1部当たり約38円で作成しています(人件費など間接経費は含まれていません)。また、企業広告による掲載料は、広報伊万里の作成費の貴重な財源となっています。

今回は各町を走るコミュニティバスを特集しましたが、実際に大川町コミュニティすこやかバスに乗車させてもらい、運転手や乗客と話をする機会がありました。「このバスができて本当によかった。ありがとうございます。と言ってもらえてとてもやりがいがある」という運転手の言葉のとおり、乗客も口々にお礼を言い、皆さん笑顔で降車していきます。日によっては満員の日もあるそうです。また中には、特に目的はなくても乗車し、巡回バスならではの「町内1周ツアー」を楽しむ人もいます。10月に運行を開始して2カ月足らずですが、すでに地域になくはならない存在となっていました。「師走」の名のとおり、編集作業に追われ慌ただしく過ぎていく日々の中で、心穏やかな一日となりました。(祐)

編集室から